

日本地球電気磁気学会会報(第75号)

1977年8月21日

日本地球電気磁気学会
連絡先 東京都文京区弥生2丁目11の16(〒113)
東京大学理学部地球物理学教室内
電話 03-812-2111 (内線6476)

I 第62回総会ならびに講演会の開催について

秋の学会は、京都大学工学部のお世話で、下記の通り開催されます。

- (1) 期間 昭和52年11月8日(火)～11日(金)
- (2) 会場 京都市中京区烏丸竹屋町上ル 京都府立勤労会館
(電 221-7821)
- (3) 講演申込および予稿原稿提出先

〒812 福岡市東区箱崎3576
九州大学理学部物理学教室
北村 泰一

締切 9月20日
(必着)

(締切日に遅れた申込みは受けません。予稿原稿は同封の規定用紙を使用し、黒インク又は黒ボールペンで丁寧にお書き下さい。用紙が更に必要な場合は同じ大きさの白紙に同じ形式で書くか、上記学会宛御請求下さい。)

- (4) 田中館賞候補者推薦ならびに総会議題申込みは10月8日(土)までに委員長までお送り下さい。

宛先 〒606 京都市左京区北白川追分町
京都大学理学部地球物理学教室 前田 坦

- (5) 宿舎の斡旋は行いませんので、各自御手配下さい。

観光シーズンですので、早目に予約されるようおすすめします。

II 日本学術会議第11期会員選挙立候補者の推薦

本年11月に行われる日本学術会議第11期会員選挙に立候補される前田 坦会員を当学会として推薦することに決定しました。

III JGG編集委員の交代

昨年10月に上山学会委員長と力武JGG編集委員長との間に交わされた「JGG誌編集委員会の組織に関する覚書」に基き、下記の通り編集委員の交代が行われました。

退任：近藤一郎，B. Hultqvist，A.P.Mitra

新任：等松隆夫，安川克己，大塚 寛（運営委員会からの推薦）

M.W.McElhinny，F.E.M.Lilley

退任された方々がJGG誌発展のために払われた御努力に感謝するとともに、御多忙中大役を御引受け下さった新編集委員に敬意を表します。

IV JGG誌に関するアンケートの予告

会報74号に同封して、JGG編集委員会から配布された「JGG白書」にみられるように、現在、財政、RISRJ誌の性格変更に伴う内容変化、誌名、超高層大気関係の分野での存在意義、他誌との統合等、そのあり方に関して数多くの問題点をかかえています。運営委員会では、これらの問題点に対する会員の皆様の御意見を伺うため、近くアンケート調査を実施いたします。アンケート用紙をお届けするのは10月下旬になると思いますので、それまでにお考えをおまとめの上、御協力下さるようお願いいたします。

V その他

- (1) 昭和52年度科学研究費刊行助成金として、当学会に対して181万円が認められました(昨年度は168万円)。これはJGG誌出版費の一部として使われます。
- (2) 東レ科学振興会、科学技術賞ならびに研究助成候補者の推薦依頼が来ていますので(締切日:11月15日)、関心をお持ちの方は学会事務局まで御連絡下さい。
- (3) 名古屋大学プラズマ研究所教官公募
附属電子計算機センター
助教授1名, 助手1名
プラズマ計算機シミュレーション学部門
教授または助教授1名

応募締切日は8月27日(土)、詳細は学会事務局または下記へ御間合わせ下さい。

東大工学部	関口 忠 教授	(03-812-2111 内6122)
名大プラ研	池上 英雄 教授	(052-781-5111 内6546)
〃	市川 芳彦 教授	(052-781-5111 内4564)